

o-クレゾール

o-Cresol

成分及び含有量：o-クレゾール 99%以上

CAS No. 95-48-7

Lot.No. _____

Net wt. _____ kg

危険



- ・飲み込むと有毒
- ・重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷
- ・生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い
- ・呼吸器への刺激のおそれ
- ・皮膚に接触すると有毒
- ・長期又は反復ばく露による臓器（中枢神経系、心臓、肝臓、腎臓、呼吸器）の障害
- ・水生生物に毒性

【安全対策】

- ・使用前に取扱説明書を入手し、すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- ・この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
- ・取扱い後はよく手を洗うこと。
- ・保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。
- ・屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。
- ・ミスト／蒸気を吸入しないこと。
- ・環境への放出を避けること。

【救急処置】

- ・飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
- ・皮膚（または髪）に付着した場合：直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと／取り除くこと。多量の水と石鹸で洗うこと。
- ・汚染した衣類を再使用する場合には洗濯すること。
- ・眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- ・吸入した場合：新鮮な空気のある場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- ・皮膚刺激が生じた場合や暴露または暴露の懸念がある場合：医師の診断／手当を受けること。
- ・気分が悪い時は、医師の診断、手当を受けること。

【保管】

- ・施錠して保管すること。
- ・常温では固体であるが、気温が高い場合には液体になる可能性がある。

【廃棄】

- ・内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

【使用上の注意】

- ・取扱う前に製品安全データシート（MSDS）を参照してください。
- ・容器の凝固物の融解は湯浴中で徐々に加温し、直火または70℃以上の加熱を行わないこと。

消防法	指定可燃物（可燃性固体類） 火気厳禁	指針番号	153
毒物及び劇物取締法	医薬用外劇物	国連番号	3455
労働安全衛生法	有機則 第2種有機溶剤		

日本芳香族工業会 東京都中央区日本橋茅場町 3-5-2 電話：03-3666-5341